平成29年度事業計画　（案）

就労継続支援B型施設　笹森の郷

目的

利用者一人一人が快適な社会生活ができるように、個別支援計画を作成し支援する。生産活動にかかる知識及び能力の向上を目指した個別支援計画を作成し、利用者のニーズに沿った計画を盛り込み実施する。

管理事業担当変更（１２月１日スタート）

管理者（施設長）　菅野勉　→　菊地信男

サービス管理責任者　齋藤芳子　→　菊地信男

目標工賃達成指導員　五十嵐裕紀　→　後藤祥与

生活支援員　菊地信男　→　五十嵐裕紀

利用定員　20名　現在20名（承認後の体制）

笹森の郷　（11名）

福島県福島市松川町水原字南沢　ビレッチ敷地内

利用時間／曜日　　9：00～15：45　休日（日曜日、月曜日）

　現在　16名

たまごカフェ（9名）

福島県福島市松川町関谷字大窪47

営業時間　10：00～15：00(２交代制)

利用時間／曜日　　9：00～17：00　休日（日曜日、月曜日）

笹森の郷作業場

養鶏班　班　　指導員：五十嵐裕紀（社会福祉士）・根本久美子

利用者

鶏舎担当：菊地福次・高橋靖・奈良原孝広・志賀祐一

卵洗浄選別担当：佐藤洋司・紺野あすか

園芸班（木工班） 指導員　菅野勉

利用者：・丹野悟史・柴木建彦・山口千春・山田順治・前田真

たまごカフェ作業場

加工班：　指導員：佐藤浩子（調理師）

利用者：　菅野峰子・佐藤義三・佐藤和美

カフェ班: 指導員：保住礼子・齋藤恵美（初任者研修修了）

利用者：大河内恵美・野地史紗・野村奈津子・菅野健・菊地彩乃・渡邉佳典

目標工賃達成指導員：後藤祥与（管理栄養士）(初任者研修修了)

販売目標

　笹森の郷

養鶏：産卵率の低下防止を計り、環境の管理や飼料給餌の管理を強化してい　く。

農産物、加工品：　JA販売量を月１万円アップ　年間１２万のアップを計る。

　　　 　　　　イベント：年間13,000円のアップ

木　工　製　品：　年間45,000円のアップ

たまごカフェ

　ランチの売上向上:1年を掛け月１０万円の向上を目標とする。（１日10

名の増加を図る）来てくれたお客様に喜んで頂けるよう、職員指導を強化して売り上げの拡充を図る。

　加工品の生産販売：菓子、加工肉、販売と流通（菓子の販売で５０万円、肉餃子とビーツの餃子の販売年間６０万円、肉の卸年間２４万、ビーツの年間卸4万円、乾燥野菜卸２４万）月平均１３万

行事計画

火災、防災避難訓練　１１月と３月

イベント参加による、販売活動

　福島県授産事業振興会企画

１０月１2日～17日　福祉施設販売会　中合

１２月１5日～１７日　福島銀行販売

１１月12日　お散歩マルシェ

レクレーション・イベント

１１月12日　総会、収穫祭

１２月　クリスマス・忘年会

２月　豆まき

５月　花見

７月　夏お楽しみ会

８月　研修旅行

２ヶ月ごとの誕生会